

全国の普通貨物車の交通量の現状について

1. 貨物車の地域間交通流動

- 全国の普通貨物車(大型トラック等)の地域間流動のうち、**中部～近畿が最も多く、関東～中部が次いで多い**。金属機械工業品を運んでいる割合が高いが、**小口である日用品等も1割～3割程度を占めている**。
- 積載品目のうち**最も多いのは、関東～中部～近畿のいずれも空車**となっている。

【関東～中部】

○運行中の積載品目分類

分類	交通量	割合
空車	12,364	25.0%
機械	3,949	8.0%
金属製品	3,711	7.5%
ゴム製品・木製品・その他の製造工業品	3,627	7.3%
紙・パルプ	3,045	6.2%
取り合わせ品	2,889	5.8%
輸送用容器	2,600	5.3%
日用品	2,523	5.1%
食料工業品	2,419	4.9%
分類不能のもの	1,977	4.0%
その他	10,390	21.0%

【中部～近畿】

○運行中の積載品目分類

分類	交通量	割合
空車	19,719	35.5%
金属製品	5,270	9.5%
ゴム製品・木製品・その他の製造工業品	3,020	5.4%
取り合わせ品	2,916	5.2%
機械	2,291	4.1%
日用品	2,080	3.7%
分類不能のもの	2,072	3.7%
鉄鋼	1,920	3.5%
紙・パルプ	1,835	3.3%
染料・塗料・その他の化学工業品	1,650	3.0%
その他	12,833	23.1%



【関東～近畿】

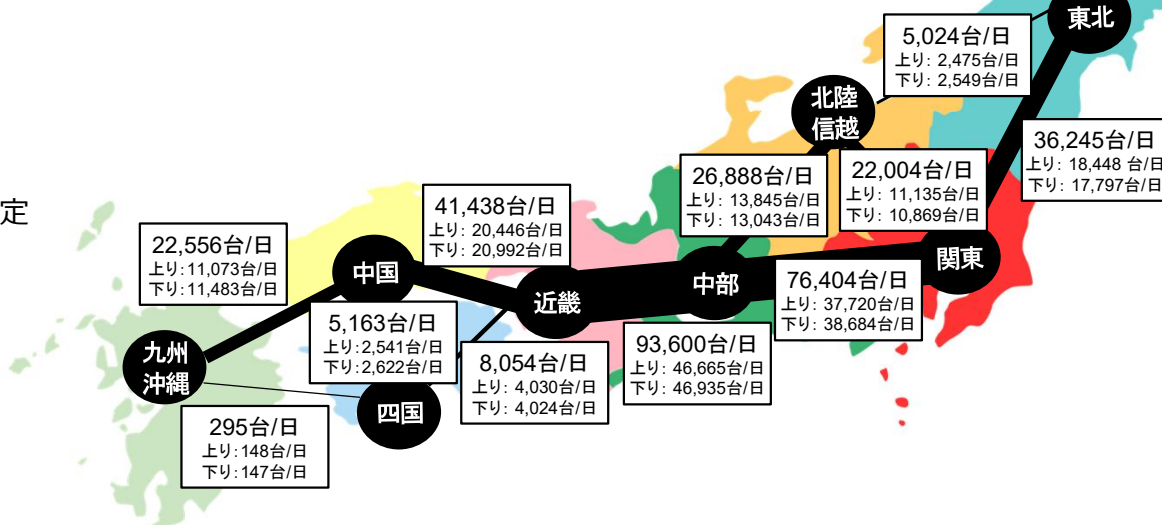
○運行中の積載品目分類

分類	交通量	割合
空車	5,047	26.8%
取り合わせ品	2,195	11.7%
日用品	2,057	10.9%
食料工業品	1,301	6.9%
ゴム製品・木製品・その他の製造工業品	1,243	6.6%
金属製品	1,228	6.5%
分類不能のもの	1,117	5.9%
機械	918	4.9%
染料・塗料・その他の化学工業品	778	4.1%
紙・パルプ	465	2.5%
その他	2,473	13.1%

※「その他」：上位10位以外の品目の交通量を合計したもの

【試算の考え方】

- ・地方を跨ぐ広域交通は、それぞれの地方間の交通量に
加算して、地方間の交通量を算定
- ・北海道・東北～中部以西は、
関東周り想定
- ・九州・沖縄～近畿以東は、
中国周り想定



2. 関東～中部～近畿間の上り／下り別の積載品目内訳

○ 関東～中部～近畿間では、上り下りともに同程度ずつの空車が発生している。また、上り下りでは同様の分類の品目が概ね同じ台数で輸送されている。

■ 運行中の積載品目分類（上位10位）※台数ベース

○ 関東地方⇒中部地方

分類	交通量	割合
空車	6,866	27.5%
機械	1,706	6.8%
ゴム製品・木製品・その他の製造工業品	1,670	6.7%
金属製品	1,551	6.2%
輸送用容器	1,395	5.6%
紙・パルプ	1,385	5.5%
取り合わせ品	1,349	5.4%
砂利・砂・石材	1,278	5.1%
食料工業品	1,252	5.0%
日用品	1,225	4.9%
その他	5,293	21.2%

○ 中部地方⇒近畿地方

分類	交通量	割合
空車	9,804	35.8%
金属製品	2,772	10.1%
ゴム製品・木製品・その他の製造工業品	1,513	5.5%
取り合わせ品	1,315	4.8%
機械	1,085	4.0%
分類不能のもの	1,007	3.7%
紙・パルプ	914	3.3%
日用品	874	3.2%
食料工業品	867	3.2%
工業用非金属鉱物	866	3.2%
その他	6,404	23.4%

○ 関東地方⇒近畿地方

分類	交通量	割合
空車	2,462	25.4%
日用品	1,096	11.3%
取り合わせ品	1,079	11.1%
食料工業品	707	7.3%
ゴム製品・木製品・その他の製造工業品	622	6.4%
分類不能のもの	619	6.4%
機械	562	5.8%
金属製品	548	5.6%
染料・塗料・その他の化学工業品	368	3.8%
畜産品	234	2.4%
その他	1,416	14.6%

○ 中部地方⇒関東地方

分類	交通量	割合
空車	5,524	22.5%
機械	2,170	8.8%
金属製品	2,135	8.7%
ゴム製品・木製品・その他の製造工業品	1,964	8.0%
紙・パルプ	1,674	6.8%
取り合わせ品	1,539	6.3%
日用品	1,298	5.3%
輸送用容器	1,216	5.0%
食料工業品	1,171	4.8%
分類不能のもの	1,080	4.4%
その他	4,754	19.4%

○ 近畿地方⇒中部地方

分類	交通量	割合
空車	9,911	35.2%
金属製品	2,503	8.9%
取り合わせ品	1,601	5.7%
ゴム製品・木製品・その他の製造工業品	1,508	5.4%
鉄鋼	1,221	4.3%
日用品	1,206	4.3%
機械	1,205	4.3%
分類不能のもの	1,065	3.8%
砂利・砂・石材	995	3.5%
紙・パルプ	921	3.3%
その他	6,048	21.5%

○ 近畿地方⇒関東地方

分類	交通量	割合
空車	2,588	28.4%
取り合わせ品	1,115	12.2%
日用品	959	10.5%
金属製品	680	7.5%
ゴム製品・木製品・その他の製造工業品	620	6.8%
食料工業品	595	6.5%
分類不能のもの	499	5.5%
染料・塗料・その他の化学工業品	410	4.5%
機械	357	3.9%
紙・パルプ	234	2.6%
その他	1,053	11.6%

: 鉱産品
 : 金属機械工業品
 : 軽工業品
 : 雑工業品
 : 特殊品